

活動をしています

影絵塾^わ9

光と影を操って

子どもたちに夢と喜びを

「影絵塾9」は、市民カレッジの文化祭でたまたま発表した影絵が縁となり、光と影に取りつかれたカレッジ情報コース有志を中心として、平成16年2月に結成されました。

会員の現況

会員は21人(男性14人、女性7人)、平均年齢71歳で最高齢者は80歳です。役員構成は、塾長1名、塾頭1名、書記1名です。カレッジ9期生がほとんどですが、意欲ある会員を広く募集しています。年会費は3,000円で影絵の製作費用などに充てられています。

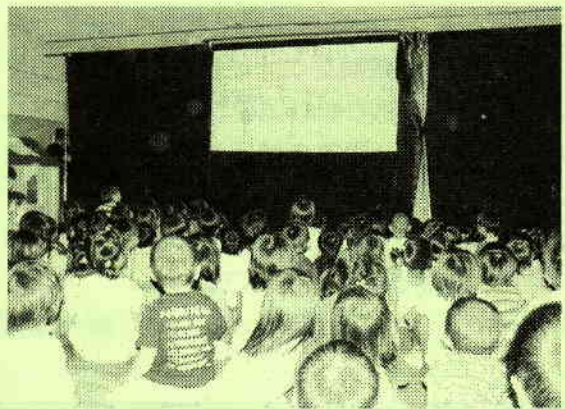
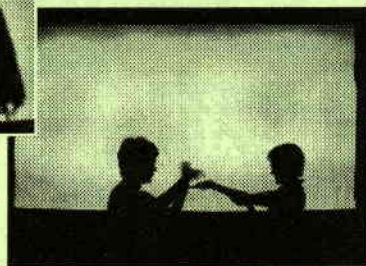
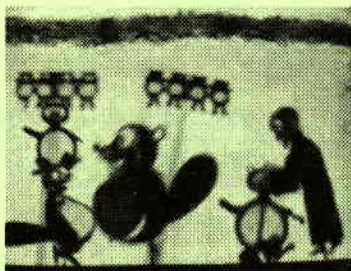
活動内容

活動日は、公演日と原則として毎月、第3月曜日と第4火曜日の定例会です。

公演の場所は、老人福祉施設に伺ったこともありましたが、中心は保育園、幼稚園、学童保育所などです。今後もこの方針を堅持し、子どもに夢を持たせ楽しい明るいまちづくりに努めたいとのことです。これまでの公演回数は、平成16年2回、17年10回、18年10回、19年8回(6月まで)、計30回を数えます。

脚本、人形製作、舞台装置、音楽などすべて、メンバーそれぞれの特技を生かした手づくりのものです。したがって、1作完成するのに約1年を要します。これらの作品のシナリオの根底には、「情操と道徳」が込められています。見ている子どもたちに、それらを感じ取ってもらえればと願いつつ演じています。演目は「雨を降らせた竜」「森の熊さん」「証誠寺の狸囃子」「三びきのこぶた」などです。

現在は、来年5月の完成をめざし、「女化け狐」のリメイクを進めています。



園児の前で公演をする様子
(6月26日、佐倉保育園で)

問合せ先

塾長 吉岡 英武さん Tel:043-462-5552 E-mail: hidetake@d9.dion.ne.jp
URL: <http://www.geocities.jp/kageejuku9/>

取材を終えて

子どもたちの笑顔、それが自分たちの充実感になっていると熱心に取り組んでいる平均年齢71歳の集団、それが「影絵塾9」でした。

取材日

5月21日に中央公民館で、塾長・吉岡さん、塾頭・矢動丸さん、書記・酒井さんをはじめ5名の役員からお話を伺いました。活動状況は、6月26日に市立佐倉保育園で取材させていただきました。